

6種の有効成分

第②類医薬品

ご使用の前に、この添付文書を必ずお読みください。
また、必要ときに読めるように大切に保管してください。

11の効果

「発熱」や「のどの痛み」を伴う「かぜ」に効く
イブプロフェン配合

非ピリン系総合感冒薬 オムニンエース

オムニンエースは「かぜ」による11の諸症状を緩和する6種のすぐれた有効成分を配合した総合感冒薬です。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

- 次の人は服用しないでください。
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
 - 出産予定日12週以内の妊婦
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。（眠気があらわれることがあります。）
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
- 服用前後は飲酒しないでください。
- 5日間を越えて服用しないでください。



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - 授乳中の人
 - 高齢者
 - 薬などにより、アレルギー症状を起こしたことがある人
 - 次の症状のある人：高熱、排尿困難
 - 次の診断を受けた人：甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、緑内障、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病
 - 次の病気にかかったことのある人：胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃痛、胃部不快感、口内炎
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	目のかすみ、耳なり、むくみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	尿量が減り、全身のむくみ及びこれらに伴って息苦しさ、だるさ、吐き気・嘔吐、血尿、蛋白尿等があらわれる。

裏面もお読みください。

無菌性髄膜炎	首筋のつばりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気・嘔吐等の症状があらわれる。(これらの症状は特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人の多くで報告されている。)
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
口のかわき、便秘、下痢、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(特に、熱が3日以上続いたり、また、熱が反復したりするとき)

〔成分・分量〕

成 分		1日量 9錠中	主 な 作 用
非ピリン系 解熱鎮痛剤	イブプロフェン	450mg	「かぜ」による悪寒、発熱、頭痛、のどの痛み、関節の痛み、筋肉の痛みを和らげます。
抗ヒスタミン剤	クレマスチンフマル酸塩 (クレマスチンとして)	1.34mg 1mg)	「かぜ」のひきはじめにみられるくしゃみ、鼻水、鼻づまりのアレルギー症状に効果をあらわします。
鎮 咳 剤	ジヒドロコデインリン酸塩	22mg	鎮咳作用が強く、従来から最も繁用されている咳止め薬で、咳中枢に働いて「せき」をしずめます。
気管支拡張剤	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支を広げ、せきを和らげるのを助けます。
去 痰 剤	ブロムヘキシン塩酸塩	12mg	気道粘膜溶解作用、気道粘膜における漿液性分泌液増加作用、繊毛運動亢進作用により、「たん」をうすめ、はき出しやすくします。
カフェイン剤	無水カフェイン	75mg	解熱鎮痛薬の鎮痛効果を増強します。

添加物として、セルロース、無水ケイ酸、クロスCMC-Na、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、酸化チタン、マクロゴールを含有しています。

〔効能・効果〕

かぜの諸症状(のどの痛み、発熱、悪寒、頭痛、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、せき、たん、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

〔用法・用量〕

次の量を食後なるべく30分以内に服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	3錠	3回
15才未満	使用しないこと。	

◎定められた用法・用量を厳守してください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本品に関するお問い合わせ

オール薬品工業株式会社 くすり相談室
〒661-0953 兵庫県尼崎市東園田町2丁目106番地
TEL(06) 6491-6222
電話受付時間：月～金(祝・祭日を除く)
9:00～17:00

製造販売元

 **オール薬品工業株式会社**
兵庫県尼崎市東園田町2丁目106番地